



朝五中だより

平成29年5月1日発行
朝霞市立朝霞第五中学校

〒351-0031 朝霞市宮戸1580 HP <http://ed.city.asaka.saitama.jp/5chuu/index.html>

TEL 048(471)2236 FAX 048(476)1328 E-mail 5chuu@asaka-c.ed.jp

当たり前の向上

校長 土橋 徹嘉

樹々の若葉が色鮮やかで、目にしみるような季節となりました。生徒は新たな環境にも慣れ、昼休みには校庭でボールを追いかけながら上手に気分転換を図っています。先月は毎年のことながら多くの取組がありました。避難訓練や交通安全教室では専門家の方から万一の際の対応も含めた危機管理意識について啓発いただき、新入生オリエンテーションでは生徒会本部や各委員長からの活動内容の説明、各部活動からは活動場面やパフォーマンスを駆使した紹介があり、新入生にとっては大変有意義な機会となりました。



そんな忙しい4月ではあっても、年度当初のひと月の中で、学校という集団生活を送る上での基礎・基本を確実に身に付けさせることは、充実した1年にする上で、極めて肝要であると考えています。学習、生活面での約束事を見切り発車することなく、改めて成果が見られるまで徹底した指導をすることが大事であるとの認識にたって指導に当たっております。保護者の皆様に、ご理解、ご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。その結果、新入生はもちろん、2・3年生も「挨拶・返事、くつ揃え、清掃活動、朝読書」等に磨きがかかってきました。



目の前の当たり前のことを気を抜かず全力でやる、雑事を雑にやるのではなく、心を込めてていねいにやる、そうすることで雑事ではなくなります。雑事を雑にやっている人は、結局、雑な生き方しかできません。また、挨拶も「目を見て、心を込めて、さわやかに」、清掃でも「隅々まで、丹念に」、という具合に、当たり前のことを当たり前にできるなかで、その中身を向上させていくことが大切であると思います。よりよいものが見えてないとできないことなのかもしれませんが、周囲で率先して頑張っている友達の姿に学びながら、自らの意志と努力で取り組める中学生であって欲しいと期待しているところです。



大勢の保護者の皆様に、土曜参観、保護者会に参加いただき、ありがとうございました。今月は、部活動保護者会、体育祭があります。是非、生徒達の活躍に声援をいただければ幸いです。よろしく願いいたします。